



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 岩井コスモホールディングス株式会社

コード番号 8707 URL http://www.iwaicosmo-hd.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖津 嘉昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 笹川 貴生 TEL 06-6229-2800

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	19,045	69.7	18,656	70.8	6,081	—	6,338	—	5,606	829.4
25年3月期第3四半期	11,220	△5.6	10,922	△4.9	△694	—	△502	—	603	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 7,373百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 30百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	230.85	228.99
25年3月期第3四半期	24.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	212,267	35,660	16.8
25年3月期	170,509	29,008	17.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 35,643百万円 25年3月期 28,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注2) 当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(注) 金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示していません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	25,012,800株	25年3月期	25,012,800株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	728,890株	25年3月期	728,704株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	24,284,021株	25年3月期3Q	24,284,096株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績予想を開示していません。しかし、四半期毎の業績・配当予想額については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
(1) 受入手数料	9
(2) トレーディング損益	9
(3) 自己資本規制比率	10
(4) 連結損益計算書の四半期推移	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀の大胆な金融・財政政策を背景とした円安・株高の進行により企業収益が改善に向かい、設備投資や個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。また、先行きの見通しについては、新興国の成長鈍化や消費税引き上げによる個人消費への影響が懸念されるものの、2020年の東京オリンピック開催に向けたインフラ整備等が景気回復を後押しするものとして期待感が高まっています。

株式市場は、日銀の大規模な金融緩和策の導入を好感し上昇基調で始まり、日経平均株価（終値）は5月後半に15,600円台となりました。しかしながら、中国経済の減速懸念や米国の量的緩和縮小への警戒感から反落し、6月中旬には一時、12,400円台となりました。その後、米国株高や参院選後の政策推進への期待を背景に上昇基調となり、7月中旬に14,000円台後半まで回復しました。7月後半から8月末にかけて調整色が強まったものの、9月の2020年夏季オリンピックの東京開催決定をきっかけに景気回復への期待が高まり、日経平均株価（終値）は14,000円台で底堅く推移しました。さらに、11月に入ると、米国株高や為替の円安進行を背景に上昇基調を強め、12月末は、期中最高値（終値ベース）となる16,291円31銭で取引を終えました。

平成26年3月期第3四半期累計期間の日経平均株価（終値）の推移



このような状況のもと、当社グループの中核を担う岩井コスモ証券株式会社では、営業部門と投資調査部門の連携の強化を図り、投資家ニーズやマーケット環境に即した投資情報サービスの提供に努めたほか、7年ぶりとなる新規出店（平成25年11月 大阪府高槻市に出店）でカバーエリアの拡大を図りました。また、各種セミナーの開催に加え、新規口座やNISA（少額投資非課税制度）口座の獲得及び取引拡大を目的とする各種キャンペーンの実施など、収益増大に向けた施策を積極的に展開しました。こうした取り組みに、市場の活況も相俟って、営業収益は19,045百万円（対前年同期比69.7%増加）、純営業収益は18,656百万円（同70.8%増加）とそれぞれ前年同期を大幅に上回りました。費用面においては、前期に実施したコスト削減の効果が期間を通じて寄与したほか、東京本部の移転（平成25年7月）など、さらなる固定費削減にも取り組みました。しかし、その一方で、収益の増大に伴って変動費が増加したことにより、販売費・一般管理費は12,575百万円（同8.2%増加）となりました。以上の結果、経常損益は6,338百万円の利益（前年同期は502百万円の損失）、四半期純損益は5,606百万円の利益（対前年同期比829.4%増加）となりました。

主な収益と費用の概況は、以下のとおりであります。

(受入手数料)

受入手数料は13,069百万円(対前年同期比80.8%増加)となりました。内訳は以下のとおりであります。

① 委託手数料

当第3四半期連結累計期間の東証1日平均売買高(内国普通株式)は35億45百万株(対前年同期比74.8%増加)、同売買代金(内国普通株式)は2兆8,897億円(同140.0%増加)となりました。一方、当社グループの1日平均株式委託売買高(国内)は62百万株(同97.1%増加)、同株式委託売買代金(国内)は335億円(同185.0%増加)と、それぞれ前年同期を大幅に上回り、株式を中心とした委託手数料は9,225百万円(同161.5%増加)となりました。

② 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は78百万円(対前年同期比13.9%減少)となりました。一方、債券引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は46百万円(同17.6%増加)となり、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料全体では125百万円(同4.5%減少)となりました。

③ 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に2,247百万円(対前年同期比0.9%減少)となりました。

④ その他の受入手数料

投資信託の信託報酬が中心のその他の受入手数料は1,471百万円(対前年同期比12.9%増加)となりました。

(トレーディング損益)

株券等トレーディング損益は、ディーラーによる自己取引及び米国株式取引を中心としたマーケットメイク方式などにより1,342百万円の利益(対前年同期比28.3%増加)となりました。一方、債券等トレーディング損益は外国債券の販売を中心として2,557百万円の利益(同57.0%増加)となり、その他のトレーディング損益7百万円の損失(前年同期は93百万円の損失)を含めた合計のトレーディング損益は3,892百万円の利益(対前年同期比50.8%増加)となりました。

(金融収支)

金融収益は、信用取引収益の増加を主因として2,082百万円(対前年同期比47.8%増加)となりました。一方、金融費用は388百万円(同30.5%増加)となり、差し引き金融収支は1,693百万円(同52.5%増加)となりました。

(販売費・一般管理費)

前期に実施したコスト削減の効果が期間を通じて寄与したほか、東京本部の移転など、さらなる固定費削減にも取り組みました。しかし、その一方で、業績連動型の賞与など、収益の増大に伴って変動費が増加したことにより、販売費・一般管理費は12,575百万円(対前年同期比8.2%増加)となりました。

(営業外収支)

営業外収支は、受取配当金を中心に256百万円の利益(対前年同期比34.0%増加)となりました。

(特別損益)

特別利益として、投資有価証券売却益16百万円を計上しました。一方、特別損失として、店舗移転費用258百万円、金融商品取引責任準備金繰入れ129百万円を計上し、差し引き特別損益は371百万円の損失(前年同期は1,139百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は212,267百万円(対前連結会計年度末比41,758百万円増加)となりました。

流動資産は201,456百万円(同39,323百万円増加)となりましたが、主な要因は、顧客分別金信託や信用取引貸付金の増加によるものであります。固定資産は10,811百万円(同2,434百万円増加)となりましたが、主な要因は、投資有価証券の時価が上昇したことによる増加等であります。

一方、負債合計は176,606百万円(同35,105百万円増加)となりました。

流動負債は171,213百万円(同34,169百万円増加)となりましたが、主な要因は、顧客からの預り金や受入保証金の増加によるものであります。固定負債は4,920百万円(同806百万円増加)となりましたが、主な要因は、繰延税金負債の増加等によるものであります。

純資産合計は35,660百万円(同6,652百万円増加)となり、自己資本比率は16.8%(前連結会計年度末は17.0%)となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、当社グループは業績・配当予想を開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	7,397	7,425
預託金	67,060	95,173
顧客分別金信託	65,640	93,822
その他の預託金	1,419	1,350
トレーディング商品	4,914	2,730
商品有価証券等	4,905	2,727
デリバティブ取引	9	3
約定見返勘定	48	300
信用取引資産	66,625	80,893
信用取引貸付金	64,487	78,360
信用取引借証券担保金	2,138	2,533
有価証券担保貸付金	224	625
借入有価証券担保金	224	625
立替金	1,614	433
短期差入保証金	12,684	12,103
支払差金勘定	0	—
未収収益	1,195	1,176
その他の流動資産	382	606
貸倒引当金	△15	△12
流動資産計	162,133	201,456
固定資産		
有形固定資産	1,004	978
建物	226	233
器具備品	182	150
土地	589	589
リース資産	6	4
無形固定資産	20	11
ソフトウェア	14	6
電話加入権	0	0
その他	5	4
投資その他の資産	7,352	9,821
投資有価証券	6,559	8,976
従業員に対する長期貸付金	13	11
長期差入保証金	754	814
その他	306	296
貸倒引当金	△282	△277
固定資産計	8,376	10,811
資産合計	170,509	212,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	0	66
商品有価証券等	—	62
デリバティブ取引	0	3
信用取引負債	48,695	43,292
信用取引借入金	39,968	34,665
信用取引貸証券受入金	8,726	8,626
有価証券担保借入金	3,118	4,422
有価証券貸借取引受入金	3,118	4,422
預り金	33,480	57,617
顧客からの預り金	30,431	46,288
その他の預り金	3,048	11,328
受入保証金	42,447	57,305
受取差金勘定	—	0
短期借入金	5,100	5,200
1年内返済予定の長期借入金	450	450
リース債務	10	6
未払法人税等	161	344
賞与引当金	1,045	561
資産除去債務	210	—
組織再編費用引当金	1,559	915
その他の流動負債	762	1,032
流動負債計	137,043	171,213
固定負債		
長期借入金	2,700	2,475
繰延税金負債	1,085	2,072
退職給付引当金	24	47
負ののれん	0	—
リース債務	8	3
資産除去債務	138	164
その他の固定負債	157	157
固定負債計	4,114	4,920
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	343	472
特別法上の準備金計	343	472
負債合計	141,501	176,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	4,890	4,890
利益剰余金	12,819	17,697
自己株式	△608	△608
株主資本合計	27,105	31,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,893	3,660
その他の包括利益累計額合計	1,893	3,660
新株予約権	9	16
純資産合計	29,008	35,660
負債・純資産合計	170,509	212,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収益		
受入手数料	7,230	13,069
委託手数料	3,528	9,225
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	131	125
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	2,267	2,247
その他の受入手数料	1,303	1,471
トレーディング損益	2,581	3,892
金融収益	1,408	2,082
その他の商品売買損益	0	0
営業収益計	11,220	19,045
金融費用	297	388
純営業収益	10,922	18,656
販売費・一般管理費	11,617	12,575
取引関係費	1,814	1,962
人件費	5,401	6,883
不動産関係費	1,933	1,376
事務費	1,999	1,881
減価償却費	41	109
租税公課	129	155
貸倒引当金繰入れ	0	—
その他	296	206
営業利益又は営業損失(△)	△694	6,081
営業外収益	286	284
営業外費用	95	27
経常利益又は経常損失(△)	△502	6,338
特別利益		
投資有価証券売却益	1,006	16
金融商品取引責任準備金戻入	239	—
特別利益計	1,245	16
特別損失		
店舗移転費用	—	258
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	129
組織再編費用	40	—
投資有価証券売却損	33	—
ゴルフ会員権退会損	26	—
有価証券評価減	6	—
特別損失計	106	388
税金等調整前四半期純利益	636	5,966
法人税、住民税及び事業税	26	354
法人税等調整額	7	5
法人税等合計	33	360
少数株主損益調整前四半期純利益	603	5,606
少数株主利益	—	—
四半期純利益	603	5,606

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	603	5,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△573	1,767
その他の包括利益合計	△573	1,767
四半期包括利益	30	7,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30	7,373
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
委託手数料	3,528	9,225
(株券)	(3,322)	(8,909)
(債券)	(13)	(12)
(受益証券)	(50)	(172)
(その他)	(141)	(131)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	131	125
(株券)	(91)	(78)
(債券)	(39)	(46)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	2,267	2,247
その他の受入手数料	1,303	1,471
合計	7,230	13,069

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
株券	3,525	9,117
債券	74	75
受益証券	3,376	3,596
その他	254	279
合計	7,230	13,069

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
株券等	1,046	1,342
債券等	1,628	2,557
その他	△93	△7
合計	2,581	3,892

(3) 自己資本規制比率 岩井コスモ証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

	前第3四半期末 (平成24年12月31日)	当第3四半期末 (平成25年12月31日)	前事業年度末 (平成25年3月31日)
基本的項目 (A)	27,444	33,188	28,094
補完的項目 (B)	365	733	496
その他有価証券評価差額金 (評価益)	97	253	146
金融商品取引責任準備金	263	472	343
一般貸倒引当金	3	7	6
控除資産 (C)	1,751	2,276	1,958
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)	26,058	31,645	26,632
リスク相当額 (E)	5,755	6,389	6,020
市場リスク相当額	465	330	477
取引先リスク相当額	1,147	1,890	1,681
基礎的リスク相当額	4,142	4,168	3,862
自己資本規制比率 (%) (D) / (E) × 100	452.7	495.2	442.3

(4) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第3四半期 (24.10. 1 24.12.31)	前第4四半期 (25. 1. 1 25. 3.31)	当第1四半期 (25. 4. 1 25. 6.30)	当第2四半期 (25. 7. 1 25. 9.30)	当第3四半期 (25.10. 1 25.12.31)
営業収益					
受入手数料	2,805	4,398	5,659	3,487	3,923
委託手数料	1,534	2,835	4,217	2,354	2,653
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	10	33	70	26	28
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	838	1,033	887	624	735
その他の受入手数料	422	495	483	482	505
トレーディング損益	994	1,500	1,587	1,170	1,134
金融収益	437	514	668	699	715
その他の商品売買損益	—	0	0	0	0
営業収益計	4,236	6,414	7,915	5,357	5,772
金融費用	86	108	136	124	127
純営業収益	4,150	6,305	7,778	5,232	5,645
販売費・一般管理費	3,741	4,596	4,609	4,020	3,944
取引関係費	556	658	728	620	612
人件費	1,787	2,530	2,527	2,196	2,159
不動産関係費	604	573	545	444	386
事務費	650	629	625	608	647
減価償却費	17	58	38	35	35
租税公課	38	52	72	40	42
貸倒引当金繰入れ	—	0	—	—	—
その他	86	93	70	74	61
営業利益	408	1,709	3,168	1,212	1,700
営業外収益	42	45	155	52	76
営業外費用	15	53	4	21	0
経常利益	436	1,700	3,318	1,242	1,776
特別利益	66	1,215	26	△9	—
特別損失	△3	731	257	33	97
税金等調整前四半期純利益	505	2,184	3,087	1,199	1,679
法人税、住民税及び事業税	6	105	202	114	37
法人税等調整額	7	△1	4	1	0
少数株主損益調整前四半期純利益	491	2,080	2,881	1,083	1,641
四半期純利益	491	2,080	2,881	1,083	1,641